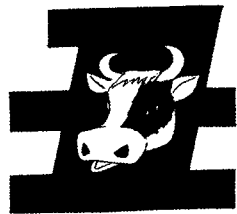


西濃



丑年(2)
無所属 高井 常
(関市下有知420)

大垣支局
〒503-0893
大垣市藤江町6-82-4
0584(78)2030
Fax(74)6460

養老通信局
0584(32)0699
Fax(32)2740

揖斐川通信部
0585(22)1150
Fax(22)0735

岐阜支社
〒500-8875
岐阜市柳ヶ瀬通一丁目12番地
058(265)0191
Fax(262)8706
(販売) (265)0265
(広告) (266)4791
(事業) (265)0267

一九二九(昭和四)年、安八町で起きた「犀川騒擾事件」の關係資料を集めた「義烈―犀川騒擾事件と安八」が、同町水取の生涯学習施設ハートピア安八で開かれていた。同町を分断する河川の建設計画を身をこめて阻止した「義烈の志士」を顕彰しようと、町民らが会場に詰めかけている。

(川田篤志)

犀川事件知って 安八

事件は、国が犀川など四隊が、住民らと衝突。二百河川の上流地域の治水対策人が検挙され、四十四人がとして計画した新河川の建設有罪となった。

設事業に対し、当時の結 帝国議會を通過していた村、名森村、牧村(現在の建設計画は、この事件を受けた安八町)や旧安八郡墨俣町(現在の大垣市墨俣町)ら七町村の住民らが、土地が変更され、町の分断を免れ分断されるなどとして反対運動を展開した。

七町村の全職員が県知事十一月から町の広報誌などに辞表を提出したのを受で事件に關係する資料の提供、事態收拾のために安八 供を町民らに求めたが、反町に集まった警官隊と憲兵 響はほとんどなかった。梶

井芳景館長は「若い人の中には、この事件を知らない人もいた。逮捕者が出たことで、關係した住民の親族らは、口を閉ざしたのだから」と推測する。

企画展では、七町村長の辞任説明書や、県庁へ集まった陳情団の写真、当時の新聞記事のほか、同町森部の安井英明さんから提供された江戸後期に描かれた新

80年目に義烈の志士顕彰

川の掘割目論見絵図(計画図)など計約三十点を展示している。

梶井館長は「今年は、事件後八十年目の節目の年。郷土を愛する心から起きた住民運動を後世に伝えるためにも、ぜひ見学に来てほしい」と話している。

展示は三月二十五日まで。毎週月曜日休館。入場無料。



江戸後期に描かれた新川の掘割目論見絵図(計画図)を見る来館者＝安八町のハートピア安八で